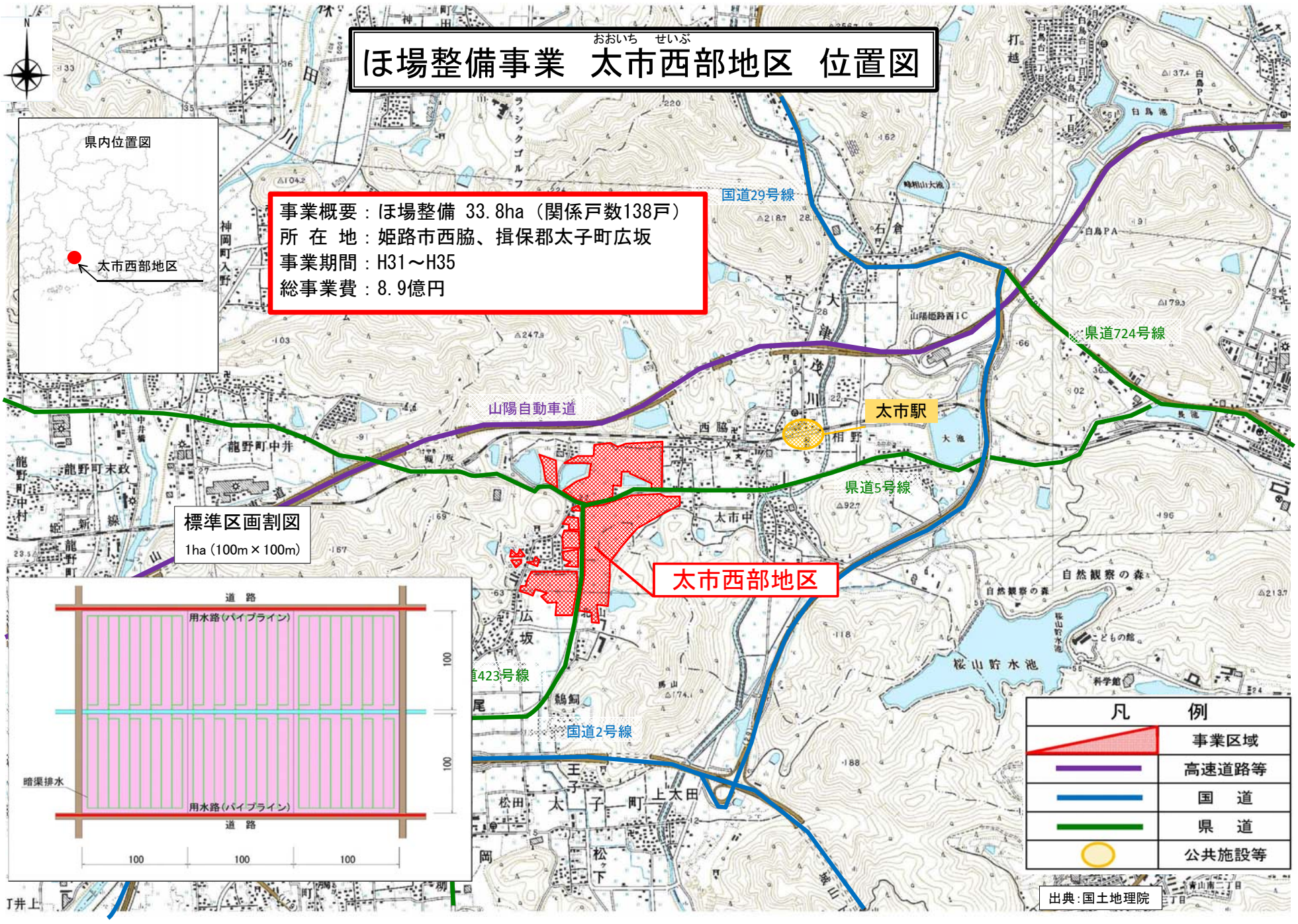
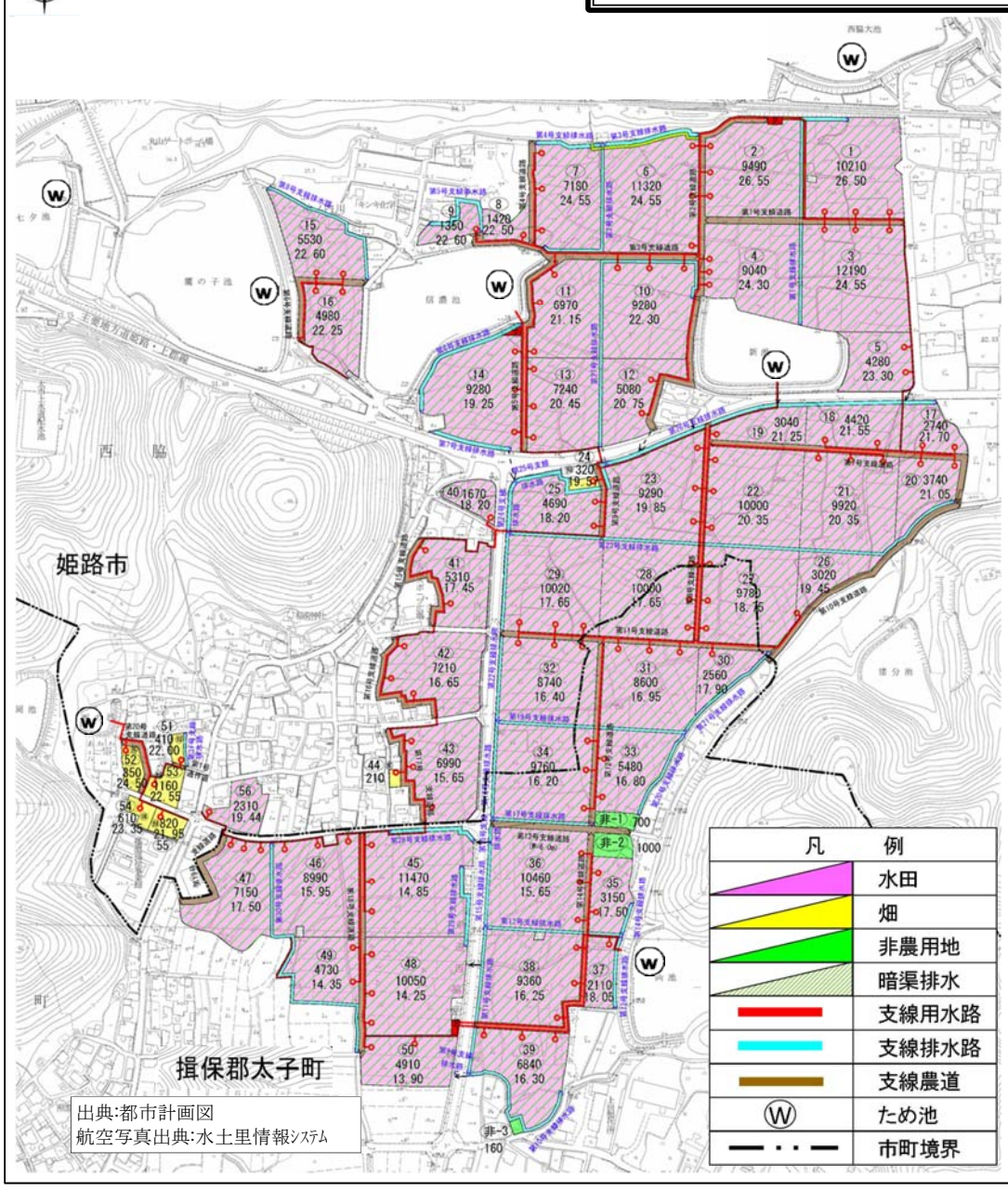
ほ場整備事業　太市西部地区（おおいち　せいぶ）　位置図



ほ場整備事業　太市西部地区（おおいち　せいぶ）

工種	H31	H32	H33	H34	H35
実施設計	━━				
区画整理工		━━	━━	━━	━━
その他（換地）	━━	━━	━━	━━	━━



航空写真(地区全体)

狭小・不整形な区画

排水性の低いほ場

管理労力のかかる用排兼用水路

事業の必要性等：

本地区は、緩傾斜地（主傾斜1/58）でほ場の区画が小さく不整形なうえに農道が狭いことから、大型機械化を進めることが困難である。 また、地区内の水路は用排水兼用であり、漏水対策や配水管理などの水管理に多大な労力を要している。

このような状況の中、法人（集落営農）を中心に水稲の低コスト化や野菜の生産を拡大し、力強い農業経営を展開していくためには、農作業の大型機械化や水管理の省力化を可能とする基盤整備が必要である。

		現況	計画
担い手数	個人	－	－
	法人	－	1法人
担い手への農地集積［集積率］		0ha［0%］	33.7ha［99.7%］
野菜等の生産拡大		たまねぎ、黒大豆等 0.9ha	たまねぎ、黒大豆等 21.1ha